

各位

株式会社トップカルチャー  
 代表取締役社長 清水秀雄  
 (コード 7640 東証1部)

## トップカルチャー 2009年10月期 第3四半期連結業績

# 経常利益 前年同期比 115.0%

売上高	22,165 百万円	(前年同期比 99.2%)
経常利益	624 百万円	(前年同期比 115.0%)
四半期純利益	294 百万円	(前年同期比 94.3%)

当第3四半期は、蔦屋書店部門において移転統合のため3店閉店したことにより、売上高前年同期比は全店で99.2%、既存店で95.8%とほぼ前年並みの売上となりました。

利益面では、レンタル売上の順調な増加及び継続した粗利率の改善により、**経常利益は前年同期比115.0%の624百万円**となりました。なお、四半期純利益においては、閉店3店を実施したことに伴う特別損失を65百万円計上した結果、前年同期比94.3%の294百万円となりました。

### ● 主要部門の書籍とレンタルが堅調

主要部門のうち、**書籍は売上高前年同期比102.9%(既存店99.9%)、レンタルは売上高前年同期比106.0%(既存店100.7%)**と堅調に推移し、売上を牽引いたしました。書籍はライフスタイル提案型の売場作りと商品充足率の強化により底固く推移しております。レンタルは低価格の娯楽需要の高まりと名作・ロングセラー商品の提案により映像レンタルが好調に推移いたしました。

### ● 新潟県下最大級となる旗艦店を出店！

当社1号店の「蔦屋書店女池インター店」を移転し、従来の約3倍となる**約900坪の超大型ライフスタイルストア「蔦屋書店新潟中央インター店」**を7月31日(金)にオープンいたしました。

同店は、「親子3世代が楽しめる店」をコンセプトに幅広い品揃えときめ細かい接客サービスを提供する新潟地区の旗艦店であります。地域社会のコミュニティ空間としてお子様からご年配のおお客様まで誰もがいつでもゆっくりと過ごすことができる「エンターテイメント空間と時間」を提供してまいります。

当第3四半期累計では新規出店1店、移転出店1店、移転統合による閉店3店を実施し、**グループ合計店舗数は66店舗**となりました。

### ● 経常利益115.0%の主な要因

レンタル売上の順調な増加およびレンタル粗利率の向上並びに仕入原価の引下げに努めた結果、**売上総利益率は前年同期比1.8%増加し31.8%**となりました。なお、**レンタル粗利率は前年同期比7.7%増加し、53.9%**と順調に推移しております。これにより、**経常利益は前年同期比115.0%の624百万円**となりました。引き続き収益体質の強化に取り組み、利益率の向上を図ってまいります。

### ● 2009年10月期連結業績予想

当第3四半期までの業績が計画通り推移していることから、2009年10月期連結業績予想は、**売上高30,301百万円(前年同期比102.6%)、経常利益820百万円(同134.8%)、当期純利益410百万円(同118.7%)**を見込んでおり、従来公表に変更はございません。

1. 連結業績の概要

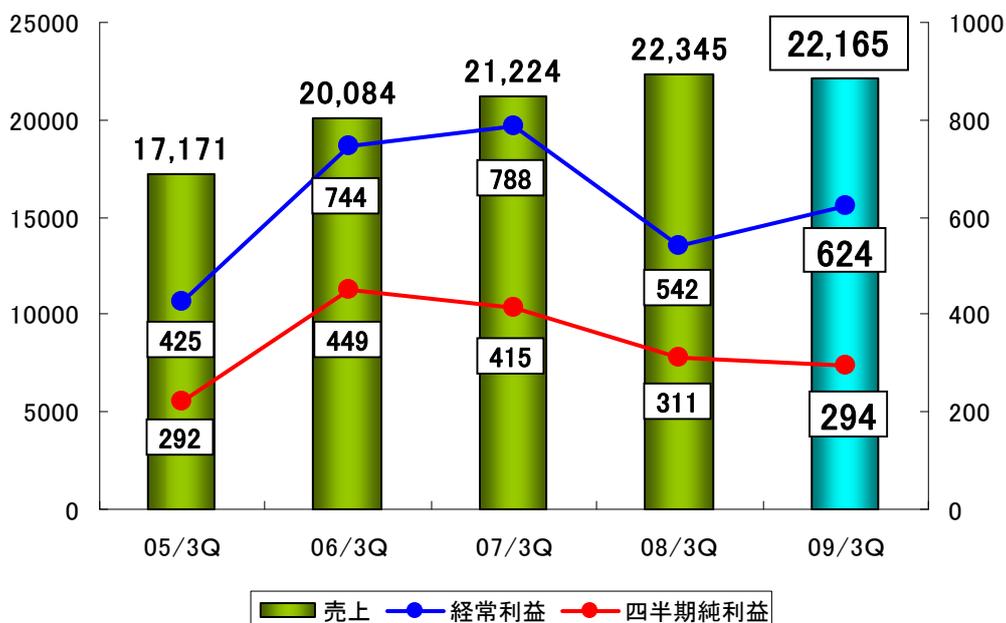
【連結サマリー】

(百万円)

	2008年10月期 第3四半期		2009年10月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	22,345	100.0	22,165	100.0	99.2
売上総利益	6,707	30.0	7,038	31.8	104.9
営業利益	510	2.3	565	2.6	110.8
経常利益	542	2.4	624	2.8	115.0
四半期純利益	311	1.4	294	1.3	94.3
EPS(円)	25.15		24.52		97.5

売上高(百万円)

経常利益  
当期純利益(百万円)



【単体サマリー】

(百万円)

	2008年10月期 第3四半期		2009年10月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	21,548	100.0	21,382	100.0	99.2
売上総利益	6,467	30.0	6,796	31.8	105.1
営業利益	466	2.2	531	2.5	113.9
経常利益	563	2.6	660	3.1	117.1
四半期純利益	308	1.4	332	1.6	107.8
EPS(円)	24.89		27.72		111.4

## 2. 商品別売上高の状況

- ・ 書籍は商品提案力の向上および売上上位商品の充足率強化に取り組みました。
- ・ レンタルは映像レンタルが好調に推移、粗利益率向上にも貢献いたしました。
- ・ 販売用 CD・DVD は引き続き、定番・ロングセラー商品の提案強化に取り組んでおります。
- ・ 文具は定番商品の入替実施および新規商材の導入により、今期計画を上回るペースで推移しております。

(百万円)

	08年10月期 第3四半期	09年10月期 第3四半期			既存店
	金額	金額	増減額	前年比	前年比
<b>書籍</b>	8,677	8,931	254	102.9	<b>99.9</b>
<b>レンタル</b>	4,551	4,823	272	106.0	<b>100.7</b>
販売用CD	3,029	2,481	△547	81.9	79.2
販売用DVD	1,645	1,424	△220	86.6	83.9
文具	1,939	1,958	18	101.0	97.9
その他	1,704	1,762	57	103.4	
<b>蔦屋書店計</b>	21,548	21,382	△165	99.2	<b>95.8</b>
トップブックス計	682	672	△10	98.5	
グランセナ計	115	110	△4	96.2	
合計[連結]	22,345	22,165	△180	99.2	

## 3. 出店・増床等の状況

- ・ 「蔦屋書店大和下鶴間店」(神奈川県・420坪)をオープンいたしました。
- ・ 当社1号店の「蔦屋書店女池インター店」を移転拡張し、「蔦屋書店新潟中央インター店」として新たにオープンいたしました。
- ・ 「蔦屋書店伊勢崎安堀店」は「蔦屋書店伊勢崎宮子店」へ、「TSUTAYA 座間店」は「蔦屋書店厚木下依知店」へ統合いたしました。

**グループ合計店舗数 66店舗 延床面積合計 31,471坪**

(1店当たり 平均 477坪)

【2009年10月期出店・増床計画】

	店名	場所	面積	
増床	蔦屋書店 長野川中島店	長野県	450坪⇒ <b>730坪</b>	2008/11/1
新規出店	蔦屋書店 大和下鶴間店	神奈川県	<b>420坪</b>	2009/5/2
移転出店	蔦屋書店 新潟中央インター店	新潟県	<b>900坪</b>	2009/7/31
統合閉店	蔦屋書店 伊勢崎安堀店	群馬県	<b>420坪</b>	2009/6/28
	TSUTAYA 座間店	神奈川県	<b>111坪</b>	2009/6/28
移転閉店	蔦屋書店 女池インター店	新潟県	<b>300坪</b>	2009/7/12

**第3四半期累計: 1600坪増加、831坪減少、純増 769坪**

#### 4. 2009年10月期の業績予想

売上高 30,301 百万円(前年同期比 102.6%)、経常利益 820 百万円(同 134.8%)を計画

- ・ 主要部門のうち、書籍およびレンタルが引き続き堅調に推移し、売上に貢献するものと見込んでおります。
- ・ 引き続きレンタル粗利率の改善および仕入原価の引き下げに取り組み、収益体質の強化による利益率の向上に努めてまいります。

【連結】

(百万円)

	08年10月期		09年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	29,538	100.0	30,301	100.0	102.6
経常利益	608	2.1	820	2.7	134.8
当期純利益	345	1.2	410	1.4	118.7
EPS(円)	28.09		34.18		121.7

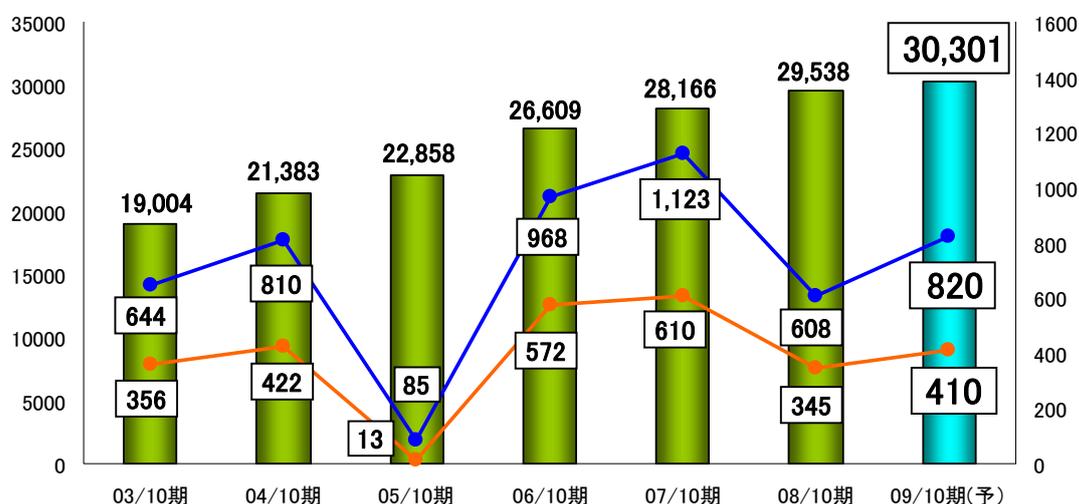
【単体】

(百万円)

	08年10月期		09年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	28,503	100.0	29,252	100.0	102.6
経常利益	639	2.2	846	2.9	132.3
当期純利益	352	1.2	439	1.5	124.6
EPS(円)	28.67		36.63		127.8

売上高(百万円)

経常利益  
当期純利益(百万円)



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー

取締役副社長兼総務部長 宮原 務

TEL: 025(232)0008

<http://www.topculture.co.jp>